

## ○ 議員全員協議会での意見について

議員意見	回答
<p>① 将来像について、「みつけよう育てよう」という文言であるが、合併して 10 年経過して、現段階で「みつけよう」というレベルではないのではないか。「育てよう 生かそう」の方がより前に進むイメージであり、よいのではないか。地域の資源は既にあり、磨きをかける段階にきていると思う。</p>	<p>① 審議会、ワークショップ、タウンミーティングにおいて、一関市には良いものがたくさんあるので生かしたまちづくりをしたいという意見が多くあり、資源を新たにみつけて地域づくりに生かすということでこのような将来像になった。</p>
<p>② 若者が地元に残り、平和な地域でまちづくりをしていくことが必要である。平和という問題について市民が話し合いをもつきっかけともなるように、「平和」という言葉を基本構想に入れてはどうか。平和は大切な観点であるので要望する。</p>	<p>② 意見として承る。</p>
<p>③ 将来の一関の人口の見通しがあると思うが、市として数値目標を示した方がよいのではないか。</p>	<p>③ 人口については、基本計画を策定する上で、全体の章立ての中でどの部分とするかは検討中だが、盛り込むこととしている。また、基本構想とは別であるが、来年度、地方版総合戦略を策定することとなるので、その計画の中で目標数値は設定することとなると思われる。</p>
<p>④ 地方交付税を上乗せする特例終了後の新たな財政支援策が決定されたようだが、基本構想、基本計画の中で見込んでとりこんでいくこととしているのか。</p>	<p>④ 合併特例債については期間が延びたので、変更計画を策定することはお示ししたところである。交付税について算定基礎の見直しが示されたところであり、合併算定替えの縮減幅が圧縮されるということである。今、情報収集を行って、数値の精査をしているので、新年度予算をお示しする際、見通しについてもある程度お示したいと思う。</p>

議員意見	回答
<p>⑤ パブリックコメントを行っているが、意見がないということだったが、ワークショップに参加した高校生などに基本構想案を送付するなどして意見をもらってはどうか。</p> <p>⑥ 第2章の将来像を実現するためのまちづくりの考え方であるが、4つの考え方のうち、順位はないものと思うが、三つ目に記載されている「次世代人材支援」が今後のまちづくりにおいて、一番大切な考え方だと思う。これがあって地域資源を活用していくのだと思う。この順位の意味はあるか。</p> <p>⑦ 地域づくりを推進するファクターの捉え方であるが、市民、企業、行政、地域などあるが、市民と地域は大きなウエイトを持つと思う。市民、企業、行政と並列に記載しているところが随所にあるが、地域がもれてはいけないと思う。考え方を伺いたい。</p> <p>⑧ 第4章の広域連携の推進であるが、岩手県南、宮城県北と連携するという10年前の基本構想と同じような記載となっている。一関ならでの記載が必要だと思う。東京を意識した広域連携を全面に出す必要があるのではないか。</p>	<p>⑤ パブリックコメントについて、ワークショップの参加者には、基本構想の素案の段階でタウンミーティングを開催し、ご意見をいただいた。次年度は基本計画の策定を進めていくので、固まった段階でパブリックコメントをいただくだけではなく、参加いただいた皆さんにご意見をいただくというのは検討する。</p> <p>⑥ 第2章について、審議会では並列で順位はないものとして決定した。立体的に見れば4つが絡み合っ一つのものとして方向性を示すといったものである。いずれ、審議会を開催することとしているので、審議会でご議論いただくこととしたい。</p> <p>⑦ 地域づくりを構成するファクターについてであるが、そのような観点でみることは必要であると思う。市民、企業、行政の記載は、審議会ではいずれにも地域は関わってくる、地域とは書かないけれど、市民であれ、企業であれ、行政であれ、地域としてのまちづくりのアプローチはあるという認識である。ただし、あえて地域という記載はないので、次回の審議会の際にご議論いただくこととしたい。</p> <p>⑧ 広域連携についてのご意見であるが、そういったことについて私たちも意識をしているが、ご意見を参考とさせていただきたい。</p>

議員意見	回答
<p>⑨ 互いに認め合って尊重するという人権の考え方を序章の中であらうべきである。</p>	<p>⑨互いに認め合い、支え、助け合うという人権の考えは記載している。</p>
<p>⑩ 恒久的に住み続けられる地域づくりが大切だと思う。このような考えが読み取れるような記載が必要ではないか。</p>	<p>⑩ 審議会、ワークショップ、タウンミーティングの話し合いの中で、人口を増やしていくという議論はあったが、まずは一関の中にあるものをみがいて、将来の発展につなげていくという視点であるということでこの基本構想となった。</p>
<p>⑪ 結婚問題について大切な問題であるので基本構想または基本計画でしっかりと示すべきである。</p>	<p>⑪ 結婚問題については方法論であるので基本計画で指し示すことと考えている。背景にある人口減少の問題については基本構想の領域であると考え、記載しているところである。</p>